

～横浜市中区の多文化共生～
横浜中華街から、中区の小学校6年生へ、
端午節の「粽（ちまき）」がプレゼントされます！



2020年6月25日は、旧暦の5月5日、中国の「端午節」です。端午節は、日本の「端午の節句」の起源にあたり、人々がちまきを食べ、無病息災を祈る習慣がありました。

このたび、この端午節にちなみ、横浜中華街発展会協同組合（以下「発展会」）（理事長 高橋 伸昌）の皆様から、中区の小学校6年生を対象とする、横浜中華街の「ちまき」を食べられる引換券が、中区へ贈呈されました。こどもの日を新型コロナウイルス感染症の影響下で過ごした子どもたちのために、健やかな成長を願う気持ちが込められています。

旬のちまきをとおして、子どもたちが楽しみながら中国の歴史や伝統文化に触れ、多文化共生への理解も深められる機会とします。

1 対象者

中区の市立小学校全9校（大鳥小、北方小、立野小、本町小、本牧小、本牧南小、間門小、元街小、山元小）、横浜山手中華学校小学部、横濱中華學院小学部、横浜雙葉小学校
6年生 約1,000人

2 配付物

ちまき引換券（下記の引換場所で、ちまき2個がプレゼントされます）、横浜中華街の地図、歴史資料（各学校を通して配付します）

3 引換期間

令和2年6月25日（木）～7月26日（日）

4 引換場所

本事業の趣旨に御賛同いただいた、横浜中華街の27店舗中、引換券に記載された指定店舗（どの店のちまきが当たるかは、お楽しみ！）



ちまき引換券（サンプル）を持つ
高橋理事長（左）と直井区長（右）



配付物一式（左から引換券、発展会からのメッセージ、マップ、歴史リーフレット）

お問い合わせ先

中区こども家庭支援課 学校連携・こども担当課長 齋藤 信明 Tel 045-224-8148